

多様性に溢れる社会の中で、 医療ができること、それぞれができること ～介助犬をとおして考える～



写真提供：社会福祉法人 日本介助犬協会

開催日：平成28年12月4日（日）
時間：14時00分～17時00分（受付13：30～）
会場：神戸大学医学部 神緑会館 多目的ホール
（神戸市中央区楠町7-5-1）

※会場アクセスはQRコードでご確認いただけます→

対象者：興味のある方どなたでも参加できます。

（入場無料・事前申し込み不要）



■ プログラム ■

【第1部】 14：00～15：15

14：00～ 開会の挨拶 藤澤 正人（神戸大学医学部附属病院 病院長）

14：05～ 基調講演

演 題：「人にも動物にもやさしい社会をめざして ～障がい者の自立と社会参加を支える介助犬～」

演 者：高柳 友子（社会福祉法人日本介助犬協会 事務局長/リハビリテーション科 医師）

14：55～ 介助犬デモンストレーション

【第2部】 15：25～17：00

15：25～ シンポジウム テーマ 『多様性に溢れる地域社会に向けて』

座 長：在間 梓（神戸大学医学部附属病院 総合臨床教育センター 特定助教）

演 者：中川 智子（兵庫県宝塚市長）

高柳 友子（社会福祉法人日本介助犬協会 事務局長/リハビリテーション科 医師）

阿部 知子（衆議院議員 身体障害者補助犬を推進する議員の会 事務局長/小児科 医師）

木村 佳友 & 介助犬 デイジー

（特定非営利活動法人 日本補助犬情報センター 副理事長/関西学院大学 非常勤講師）

山本 真也（毎日新聞前編集委員）

16：50～ 閉会の挨拶 廣瀬 昌博（島根大学医学部 地域医療政策学講座 教授）

問い合わせ先：神戸大学医学部附属病院 総合臨床教育センター

TEL：078-382-6980 E-mail：kenshu@med.kobe-u.ac.jp

主催：神戸大学医学部附属病院 総合臨床教育センター / 共催：兵庫県 / 後援：神戸市・宝塚市